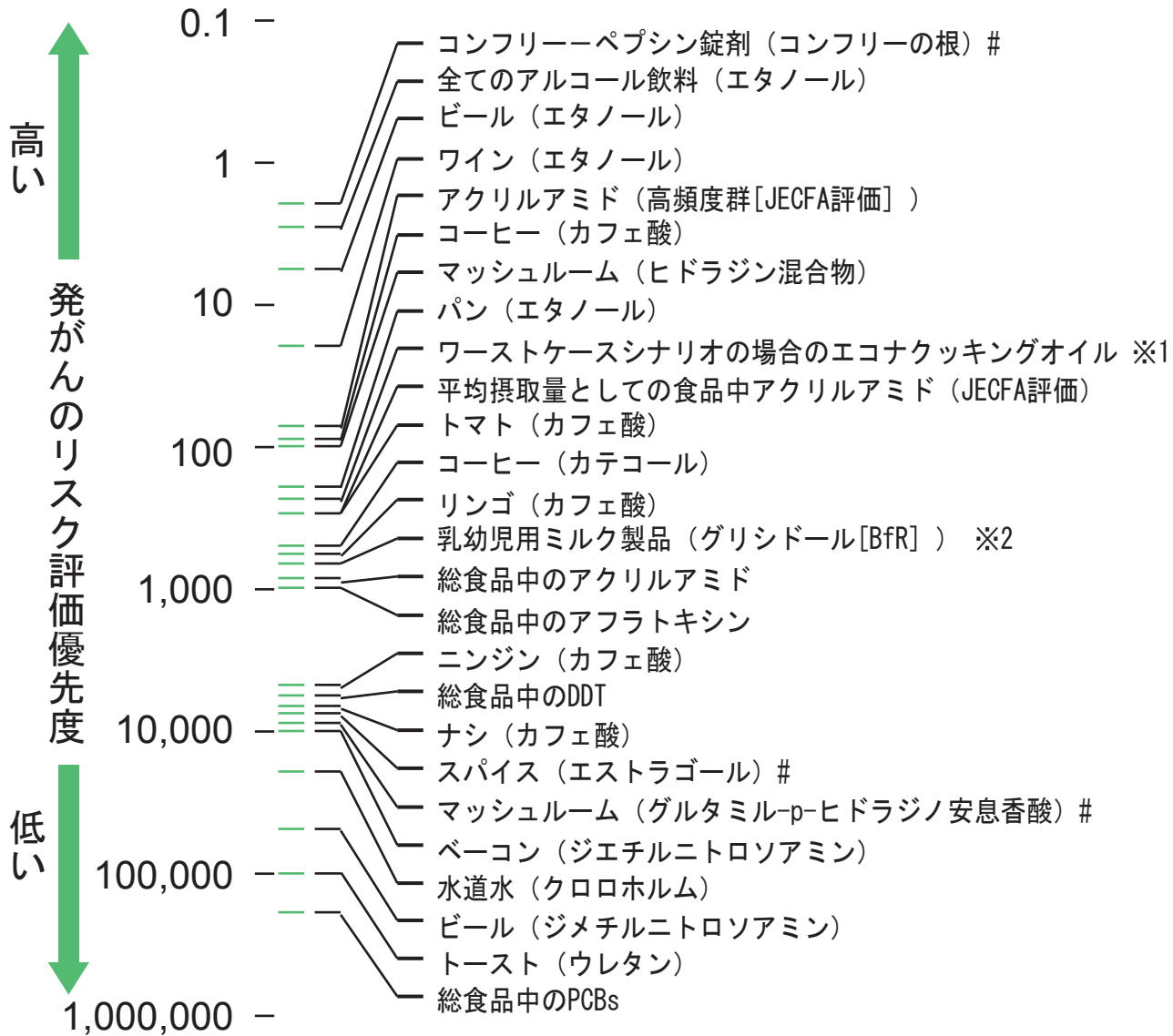


食品や食品添加物、残留農薬における暴露マージン (MoE)



◎The Carcinogenic Potency Database (CPDB, <http://potency.berkeley.edu/>)のデータを元に作図。

- ・ MoE = LTD_{10} (10%発がん率の信頼下限値. 上記CPDBのサイト参照[英文]) / 米国人 (体重70kg) の1日平均暴露量
- ・ IARC (国際がん研究機関、WHOの外部機関) によるハザード評価で、Group 1~2Bに属する物質を含む食品類、および未評価 (#) の食品類について掲載。

◎「ハザード」は、有害影響を生じる物質 (または状況) 固有の潜在的な性質であり、「リスク」は、ある条件下で物質 (または状況) に暴露した時の有害影響を生じる確率を示す。従って、“暴露”が両者の違いであり、「ハザード」に暴露した場合に「リスク」が生じる。

※1 エコナ油中のグリシドール脂肪酸エステル (IARC : Group 3) がすべてグリシドール (IARC : Group 2A) に変わると仮定するワーストケースシナリオで算出。

MoE = グリシドールの $BMDL_{10}$ (10%発がん率の信頼下限値. 本サイトの用語説明参照) / エコナ油を1日に10g (摂取目安量) 摂取したときのグリシドール暴露量。

※2 ミルク製品の推定摂取量とグリシドールの推定含有量から、BfR (ドイツの連邦リスク評価研究所) が乳幼児のグリシドールのMoEを算出 (ワーストケースシナリオ)。